

京都府立
須知
高等學校
2026





校訓 自主 規律 誠実

心身ともに健康で
自主性に富み
根気よく学ぶ力と豊かな情操を身につけた人間像を目指し
地域・社会の有為な形成者となる

ごあいさつ

本校は、今から149年前、明治9年(1876年)に創設された京都府農牧学校(蒲生野農学校、京都府農学校)の流れを汲む学校です。

この頃は、北海道に札幌農学校(現北海道大学)、東京に駒場農学校(現東京大学)が設立されたこともあり、京都府農牧学校も含め、これら3校は近代農業教育の最先端を担ってきました。

特に京都府農牧学校は、アメリカ合衆国からジェームス・オースチン・ウィード先生を招き農業教育を展開しました。ウィード先生は約2年半の短い期間ではありましたが、強い意気込みを示しながら地域の発展に大きく貢献されました。この時のフロンティア精神は常に大切にしたいと考えています。

本校は、京丹波町唯一の府立高校として「地域から信頼される学校づくり」を目指し教育活動を推進しております。さらに地元京丹波町から御支援をいただくとともに地元企業からは奨学金や就職支援を受けるなど、学力の向上や資格取得、地域と連携した探究活動、部活動など様々な特色ある教育活動において多大なる御支援をいただいている。このような地域とのつながりは、皆さんの高校生活をより充実させるだけでなく、将来への可能性を広げることとなるでしょう。

本校で学ぶ皆さんのが3年間は、人生において、将来を左右する最も重要な学びの期間であると言えます。皆さん一人一人が、高い志を持ち、将来への目標を掲げ、社会自立に向けた確かな進路を切り拓くための教育活動を推進しています。

また、本校の教育活動は、先生や友達との様々なふれあいの場が多く、それらの経験から他人への思いやりを重んじる心温かい人間に成長されることを願っています。

丹波高原の広大な校地を有し、豊かな自然環境に恵まれており、全力で学習と部活動をはじめとする諸活動にチャレンジできる環境です。

是非、自分の未来を切り拓く、本校での高校生活に挑戦してください。

校長 坂本正義

スクール・ミッション

食品科学科・普通科を設置する学校として、各学科の特長や専門性を活かしながら探究活動や学習に取り組み、確かな学力や専門的な知識・技能を身に付け、自ら主体的に考え方行動できる生徒を育成します。

スクール・ポリシー

1. このような力を育てます

- ✓ 自主・規律・誠実の精神を持った社会性を身に付け、夢に向かって何事にも挑戦する意欲や力を育てます。
- ✓ 地域に学び、地域や地元企業と連携した取組を通して、探究心を身に付けるとともに、課題解決に向けた実践力やコミュニケーション能力を育てます。
- ✓ 高い志を持ち、自ら考えて行動し、主体的にリーダーシップを発揮して地域社会を牽引する力を育てます。
- ✓ 生涯にわたって主体的に学び続け、社会に貢献できる資質の高い人材を育てます。

2. このような教育活動を行います

- ✓ 日本三大農業教育発祥の地「京都府農牧学校」以来の歴史と伝統を引き継ぎます。
- ✓ 京丹波町をはじめとする地域住民・企業等と密接に連携した探究活動を取り入れ、主体的・協働的に学ぶ機会を多く設けます。

【食品科学科】

- ✓ 「土から食卓までを結ぶ」農業の6次産業化の学習として、「食の宝庫」京丹波町の地域特性を活かし、地域や企業と連携した実践的な学習に取り組みます。
- ✓ 「食のスペシャリスト」を目指し、より専門的な知識・技術の習得を目指します。

【普通科】

- ✓ 少人数・習熟度別授業、進路に応じた選択科目、ICTの利活用、きめ細やかな学習サポートなど、個に応じた学びを保障し、丁寧に指導します。
- ✓ 「総合的な探究の時間」では、地域や自己の進路・興味を着眼点にテーマを設定し、課題解決に向け主体的に活動することで、実践力・応用力の定着を図ります。

3. このような生徒を待っています

- ✓ 本校の教育内容に興味・関心を抱き、専門分野の学習や探究学習に積極的に取り組むことができる生徒
- ✓ 本校で学んだ知識や技術を、将来にわたり地域社会の発展に活かそうとする意欲がある生徒
- ✓ 夢と希望を持ち、自ら学び自らを高め、自分の未来を切り拓こうとする生徒
- ✓ 高い志を持ち、将来の進路について明確な目的意識を有し、最後まで努力できる生徒
- ✓ 学習、部活動、生徒会活動等に積極的・主体的に取り組むことができ、学校生活全てに強い活動の意欲を持つ生徒